

編

集

後

記

最近は、本当に暗い体験をするこ  
とがなくなりました。便利さと安全  
を求めて、光が夜の中にどんどん侵  
入してきます。こうなると、失った  
闇も大切なのは、と思いはじめた  
人はぎつと多いことでしょう。

「暗闇祭くらやみまつり」というお祭が、東京・  
府中の大國魂神社おおくにたまをはじめ、各地に  
残っています。祭の夜は、明かりを  
全て消し、人々は声も殺してひっそ  
りと、神の渡御を待ちます。渡御の  
神事は、かつては一般の人々には見  
てはいけない禁忌ということだった  
のでしょうか、暗闇はおそれ多い神  
聖なものでもあったようです。  
子ども達にとっては、暗い所はや

はりこわい所です。想像力も手伝  
て、お化けや怪物がでてくるかもし  
れないし、見ないように目をつぶっ  
ていても頭の中にまで入りこんでく  
るのは、防ぎようもありません。

学童クラブの一年から三年までの  
子ども達をつれて、秩父にキャン  
プに行ったことがあります。そこで  
のメイン行事は「ぎもだめし大  
会」。電灯一つない山沿いの村の道  
を、三人一組で、目的地のお堂まで  
行き、行った証拠にビー玉を一つ  
とってくるだけのことですが、これ  
が子ども達にとってはこわい体験  
でした。車の音も、風の音さえもな  
く、吹い込まれそうな静寂の中で  
こえるのは、自分達の足音と息づか  
いだけ。そんな静まりかえった一本  
道で、月の光がとても明るく感じら  
れたのが、印象的でした。(K)

## 幼児の教育

第九十三巻 第六号

(一九九四年六月号)

定価四五〇円(本体四三七円)

発行 平成六年六月一日

編集兼発行人 本田 和子

発行所 日本幼稚園協会

〒112東京都文京区大塚二一七一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108東京都港区三田五一一二一

発売所 フレーベル館

〒113東京都文京区本駒込

六一一四一九

☎〇三―五三九五―六六〇四

振替口座 東京九一一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所フレー  
ベル館にお願いします。

☆万一、落丁・乱丁などがございましたら、おとりかえいたします。